

**F1世界選手権へ参戦する2チームへレース用オイルの供給決定について
～世界最高峰の舞台でオイル技術の向上を目指します～**

当社(社長:西尾 進路)は、F1世界選手権(FIA FORMULA ONE WORLD CHAMPIONSHIP)の2008年シーズンにおいて、「Honda Racing F1 Team」(CEO:ニック・フライ)、「Super Aguri F1 Team」(チーム代表:鈴木 亜久里)の2チームに対し、レースで使用するエンジンオイル、ギヤオイルおよびグリースを供給することが決定しましたのでお知らせします。

当社は、2000年から本田技研工業(株)へF1レーシングカーのエンジンオイルの供給を開始して以来、これまでレーシングチームへギヤオイル、グリースの供給も行っていました。開発段階からチームと一体となり、オイルを供給する当社の体制は高い評価を受けており、今シーズンも供給を継続することが決定いたしました。

また当社は昨年に引き続き、2008年シーズンにおいて「Honda Racing F1 Team」を協賛することが決定し、同チームのドライバースーツ、ピットクルースーツにENEOSマークロゴを掲出いたします。

当社は世界最高峰のモータースポーツであるF1世界選手権に参戦するチームへオイル・グリースを供給することでマシンの性能を極限まで高めるサポートをしております。また、極限のエンジン性能を追求するF1から得られる技術的な知見の蓄積により、当社はLubricants Technologyの進化・発展を目指して参ります。

【当社のF1への取り組みについて】

2000年:本田技研工業(株)のF1レーシングマシンにエンジンオイルの供給を開始

2003年:同マシンにギヤオイルの供給を開始

2005年:「B・A・R Honda F1 Team(現: Honda Racing F1 Team)」とLubricants Partner契約を締結

エンジンオイル・ギヤオイルを供給するとともに、スポンサーとして、車体やドライバースーツへ当社ロゴを掲出

2006年:「Honda Racing F1 Team」に加え、「Super Aguri F1 Team」へエンジンオイル・ギヤオイルの供給を開始

2007年:両チームに対して、エンジンオイル・ギヤオイルに加えてグリースの供給を開始



2008 Honda F1 レーシングマシン「Honda RA108」